

SHIRAKAWA

「白河六旗」東京六大学応援団連盟

主催 / 東京六大学応援団連盟・「白河六旗」実行委員会

復興応援プロジェクトinしらかわ 開催！！



あの熱気が、2年ぶりに帰ってくる！ 東京六大学応援団が白河に集結

多くの皆様からご好評いただいた、あの熱いステージが2年ぶりに白河の地へ帰ってきます！

「復興応援プロジェクトinしらかわ」の開催です。

当日は、早稲田・法政・立教・明治・東京の各大学応援団による圧巻の実演に加え、常磐もの海産物や白河地場商品の販売も行います。

震災から15年という節目に、再び東京六大学の学生たちの力強いエールを皆様と共に分かち合えることを楽しみにしています。ぜひ会場へ足をお運びください。

- ・開催日：令和8年8月11日(火) 14:00～(予定)
- ・場所：白河文化交流館コミネス
- ・チケット配布：令和8年7月13日(月) 9:00～

WEBまたは商工会議所にて

特集

会議所活用術

「事業承継編」4～5

トップの原点

～私が経営者になった理由～

(株)鈴木建設

鈴木 清次 … 7

白河YEG夏イベント

らくがき×あそびの日

令和8年度地域創生総合支援事業（サポート事業）



白河商工会議所青年部では、令和8年8月1日(土)・2日(日)の2日間、白河駅前イベント広場にて「しらかわ らくがき×あそびの日」を開催します。
 今年のテーマは、子どもたちが自由に遊び、表現し、白河での思い出をつくること。
 特大白河だるまの色ぬり体験をはじめ、巨大スライダー、水鉄砲合戦、タイダイ染め体験、ステージイベント、飲食コーナーなど、家族や友人、一人でも楽しめる内容を予定しています。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。
 会場：白河駅前イベント広場 主催：白河商工会議所青年部

令和8年
 8月1日(土) 11:00 - 20:00
 8月2日(日) 10:00 - 21:00

～地域振興委員会 連載企画～ 働きやすい職場づくりのヒント

小さな対話が、職場改善の第一歩

人材確保や従業員の定着に向けて、働きやすい職場づくりの重要性が高まっています。働きやすい職場づくりは、多額の費用をかけた福利厚生だけではありません。日頃からのコミュニケーションを通して心理的安全性を高めるなど、まずは従業員の声を聞き、日々の業務の困りごとを共有することから始められることもあります。



茨城県水戸市の運輸業の企業では、従業員との個別面談を行い、一人ひとりの得意なことや苦手なことを把握。そのうえで、業務ごとにチームを編成し、配送ルートの標準化やジョブローテーションに取り組みました。
 その結果、複数の従業員が業務を代替できる体制が整い、休暇を取得しやすい職場づくりや定着率の向上につながりました。



まずは月1回、短時間でもよいので、従業員の困りごとや改善案を聞く機会をつくってみましょう。

出典：厚生労働省「地域で活躍する中小企業の採用と定着 成功事例集」
 株式会社トレンディ茨城 事例

詳しい事例や職場改善のポイントはこちら



そのお悩み、専門家に相談してみませんか？

～ 専門家相談会 ～
 事前にご予約をお願いします ☎0248-23-3101

内容	相談機関	日時
無料法律相談	吉川 幸雄 弁護士	7月14日(火) 13時～15時
働き方改革相談	福島県働き方改革推進支援センター	随時 (事前予約)
金融相談	日本政策金融公庫 郡山支店国民生活事業	7月8日(水) 10時30分～12時
無料経営相談	福島県よろず支援拠点	7月21日(火) 10時～16時

LOBO調査報告

本調査は、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景況感」や「直面する経営課題」（採用、設備投資、賃金動向等）を毎月調査し、その結果を集計・公表しています。

建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業

業況の全産業DIは前月と比べて+0.5ポイント上昇しました。業種別に見ると、製造業は+0.2ポイント、建設業は+0.3ポイント、小売業は+0.5ポイント、サービス業は+0.7ポイント、卸売業は+1.0ポイント上昇しました。規模別で見ると、小規模は+0.6ポイント、それ以外は0.4ポイント上昇しました。

※DIとは…「好転」の回答割合 - 「悪化」の回答割合



日本商工会議所
 LOBO調査HP

住宅建設の工程と

引き継ぎを変えたDX

今 回は、住宅建設の仕事を、職人や担当者の経験だけに頼らず、工程と引き継ぎをデジタルで管理する形に変えた事例です。奈良市にあるアイニグループ株式会社（旧社名：株式会社楓工務店）は、注文住宅やリフォームを手掛ける地域の工務店です。同社の取り組みで特筆すべきは、住宅づくりを営業、設計、インテリアコーディネーター、施工管理が関わる一連の仕事として捉え直し、どの段階で誰が何を済ませ、次の担当へ何を渡すのかをはっきりさせた点にあります。その背景には、創業者の田尻忠義氏が大工時代に見てきた住宅現場の課題がありました。

まず仕事を進められるように整理しました。まず、電話や口頭、付箋に頼っていた連絡をチャットに移し、社内外の関係者が同じやりとりを確認・共有ができるように変更しました。次に、業務手順やルールをクラウド上に残し、人によって進め方が変わらぬようにしました。さらに、案件ごとに工程、担当、期限、確認者を決め、進み具合や抜け漏れを確認できるようにしました。確認漏れや連絡忘れがあれば通知する仕組みも整えました。

この発想は、大工時代の段取りにも通じます。住宅の現場では、材料の手配や職人の順番を誤ると仕事が止まります。田尻氏はこの段取りを、社内の仕事にも応用しました。近年はAIも使い、図面確認の自動化や資金計画の精度向上などの業務改善にも取り組んでいます。

住宅建設の現場には、完成を楽しみにする施主が足を運びます。そこで「カウンターの高さを変えた」「窓が思っていたより小さい」と声をかけられても、現場では対応できないこともあります。施主が打ち合わせで伝えたつもりの要望が現場まで届いていない。会社は説明したつもりでも、施主には十分に伝わっていない。家づくりには複数の会社や職人が関わるため、情報が途中で抜け落ちやすい課題がありました。

この事例で注目したいのは、現場で起きやすい話の行き違いを、工程と引き継ぎの問題として捉え、見直しとデジタルを日々の仕事に組み込んできた点です。仕事がどこで止まり、どこで人の記憶に頼っているのかを見直しながらデジタル化を進めたところに、中小企業が学べる点があります。

文／PwCコンサルティング合同会社 PwC Intelligence

シニアマネージャー

大川 真史

がん負けずに、人生を歩むために。

AXA生命

経営者ご自身と会社を守るがん保険

マイセラピー
 ガン治療保険(無解約払いもどし金型)

AXA生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度／福祉制度でサポートしています。

AXA生命保険株式会社
 郡山支社 白河営業所
 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 白河商工会議所2F
 TEL 0248-23-4143

●お引受けには所定の条件があります。本商品をご検討の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」のご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

事業承継は「まだ先」ではなく「今から」考える経営課題

後継者問題、経営の見える化、承継準備の進め方を分かりやすく解説します



うちはまだ大丈夫、と考えていませんか？

「子どもがいるから何とかなる」「そのうち考えればよい」——事業承継について、このように考えている事業者の方は少なくありません。

しかし、事業承継は、代表者の名前を変えるだけの手続きではありません。会社やお店が長年かけて築いてきた「信用」、取引先との関係、従業員との信頼、技術やノウハウ、そして「経営者の想い」を、次の世代へ引き継いでいく大切な経営課題です。

後継者が決まっている場合でも、「何を」「誰に」「どの順番で」「どのように」引き継ぐのかを整理しておかなければ、いざという時に思わぬ混乱が生じることがあります。反対に、早い段階から準備を進めておくことで、後継者が安心して経営を引き継ぎ、事業の継続や成長につなげることができます。

事業承継とは何か？

現在の経営者が築いてきた事業を後継者へ引き継ぐことですが、承継すべきものは、目に見える資産だけに留まりません。

目に見える資産

- 自社の株式・持分
- 自社ビル・店舗不動産
- 工場設備・店舗設備
- 運転資金・預貯金

目に見えにくい資産

- 顧客・取引先との関係性
- 独自の技術・経営ノウハウ
- 従業員のスキルや経験
- 理念・ビジョン・創業の想い

なぜ、早めの準備が必要なのか？

「まだ元気だから」と準備を遅らせると、不慮の事態に選択肢が限られてしまいます。特に後継者を経営者として育て上げるには、現場経験だけでなく、財務分析、取引先対応、重要な経営決断などの習得に、通常5年から10年の年月を必要とします。



現状の見える化

自社の状況、強みや課題の整理



後継者の育成

段階的な権限移譲と人間関係構築



円滑な経営引継ぎ

信頼と想いをつなぐバトンタッチ

主な事業承継のかたち

親族内承継

子どもや親族に引き継ぐ方法。周囲の理解を得やすい一方、本人の適性の見極めや他の相続人との丁寧な対話が鍵になります。

従業員承継

社内の役員や信頼できる従業員に引き継ぐ方法。実務に精通してはいますが、自社株取得資金の調整など専門的な支援が重要です。

第三者承継(M&A)

外部企業へ引き継ぐ方法。後継者不在による廃業を避け、技術、サービス、そして従業員の雇用を守る有効な一手です。

まず取り組みたい、4つの準備ステップ

現状を把握 01

自社の売上、借入金、従業員などの実態をシンプルに整理することから開始。

想いを伝える 02

なぜ事業を継続してきたのか、会社の軸、残したい価値観を言葉にします。

後継者と対話 03

「いつか継ぐだろう」の思い込みを排除し、早めに腹を割って本音を共有。

専門機関相談 04

税理士や商工会議所など、経営や法律、財務の専門知識を持つ機関に相談。



INTERVIEW

ヘアースタジオエム

代表 鈴木正信(承継者)さん

- ・所在地 〒961-0015 白河市田島95-1
- ・業種 サービス業(美容室)
- ・電話番号 0248-29-2706
- ・営業時間 9:00 - 19:00
- ・定休日 日曜日・第2・4月曜日

「商工会議所のドアを叩くことは、弱みを見せることじゃない。次の世代へつなぐための『戦略』です」

Q 承継を決断したのは、何かきっかけがあったのですか？

A 時代の変化に伴い、これまでの経営モデルを見直し、より筋肉質な組織へと転換する必要性を感じたためです。シビアな課題に直面した時、「一人で抱え込まず、専門家の知見を借りて経営の舵取りを変えよう」と思い、商工会議所の門を叩きました。

Q 会社の承継について、商工会議所を相談相手に選んでいただいたのは、どのような理由からですか？

A 一番は「地域経済のすべてを知り尽くしている」という安心感ですね。銀行やコンサルティング会社という選択肢もありましたが、商工会議所は地域のビジネスを見てきた、いわば「地域の守り神」のような存在です。過去に「持続化補助金」や助成金の申請支援を受けていたので、当店の内情を把握してもらっていたことも大きな要因でした。今後は、経営支援だけに限らず、税務や労務についても相談していくつもりです。

Q 承継問題に悩んでいるオーナー経営者の皆様へ一言お願いします。

A 事業承継は、一人で悩むべき問題ではありません。商工会議所のドアを叩くことは、決して弱みを見せることではなく、事業を次の世代へ確実につなぐための「戦略」です。まずは相談して、悩みを共有してみてください。専門家と地元のプロが、必ずあなたの背中を押してくれるはずですよ。

ご相談は、「まだ結論を出さなくて良い」段階での初期相談から！

経営の整理、専門家(税理士・弁護士等)や専門機関との円滑なコーディネートを進めます。お気軽にお電話ください。

お問合せ **0248-23-3101**

事業の成長や経営課題の解決に活用できる支援制度があります。自社に最適な制度を見つけていただくための参考として、主なものを一覧にしました。詳細な要件や最新の受付状況等は公式ホームページをご確認いただくとともに、ご不明な点や、活用をご検討の際には白河商工会議所へお気軽にご相談ください。

こんな時に活用!	制 度	主な対象経費・内容の例	受付締切	HP
地域課題の解決につながる創業をしたいとき	地域課題解決型起業支援事業補助金	起業に必要な経費の一部	二次締切: 7月29日(水)	
省力化製品を比較的導入しやすい形で入れたいとき	中小企業省力化投資補助事業 (カタログ注文型)	カタログ掲載製品の本体価格、設置作業、運搬費、動作確認、導入設定費用等	随時受付	
自社の現場に合わせた省力化設備やシステムを導入したいとき	中小企業省力化投資補助事業 (一般型)	機械装置・システム構築費(必須)、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウド利用費、外注費等	7月下旬予定	
社員のスキルアップ	スキルアップ支援補助金(白河市)	市内の事業所に勤務する従業員に受けさせる「講習・研修・試験・大会」の諸経費	令和9年2月 26日(金)	
社員の人材確保	人材確保推進補助金(白河市)	市内の事業所における人材確保を目的とした活動(合同企業説明会等への参加・求人、採用に関する企業広報媒体の作成など)の諸経費		
販路可宇内・需要開拓	ビジネスチャンス補助金(白河市)	市内の事業所が販路拡大や需要開拓等を目的として参加するBtoBの展示会等の諸経費		

第53回

初級複式簿記講習会



企業経営上、計数管理は極めて重要なことです。その基本となる簿記の知識を習得していただくため、恒例の初級複式簿記講習会を開催いたします。どなたでも受講できますので、多数のご参加をお待ちしております。

- ★ 日 程：令和8年9月3日(木)～11月12日(木) 計20回
- ★ 場 所：白河商工会議所
- ★ 講 師：税理士 居川陽明氏
- ★ 定 員：25名
- ★ 受講料：1人16,000円(日商検定受験料別)

白河生活応援商品券7月換金日

商品券の換金は、取扱規定に定めた申請書に必要事項をご記入の上、申請期限までに商品券をご持参の上、会議所窓口でお申し込みください。

事前申請期限	換金振込日
7月8日(水)まで	7月15日(水)
7月17日(金)まで	7月27日(月)
7月29日(水)まで	8月5日(水)

Part 6

トップの原点

私が経営者になった理由



株式会社 鈴木建設 代表取締役

鈴木 清次

「よい仕事をして、顧客のニーズに満足していただく建設物を提供し、地域に密着した信頼を得る」

当社は今年で創業68年を迎えることが出来ました。その間を振り返ると決して順風満帆とは行きませんでした。「人生山あり谷あり」と言われますが、会社にも常に何かしらの山や谷があります。

公共工事予算は1997年をピークに減少し、特に2001年の小泉内閣発足の「聖域なき構造改革」によって毎年のように予算の削減が断行され、その後の民主党政権でも削減が進みました。その間、建設業界は冬の時代となり耐え忍ばなければなりません。しかしながら東日本大震災による復興事業以降は国土強靱化計画も相まって予算も増えております。弊社が永きにわたり存続できているのはその折々、お客様、社員、協力会社の方々にご支援ご協力を頂いたお陰であると感謝申し上げます。

弊社の基本方針は「よい仕事をして、顧客のニーズに満足していただく建設物を提供し、地域に密着した信頼を得る」であります。このことを誠実に実行していくことだと考えております。何しろ信用が一番です。

また「企業は人なり」と言われます。我が社の社員も大切な人財です。会社の財産です。そのことから「健康経営」に力をいれてきました。例えば健康診断で再検査の通知が来たら必ず病院に行ってもらい、その際の最初の診察費用を会社が負担しております。そうすることで診察の結果も把握することができます。

また月1回の安全教育の中で健康講話を実施したり、ふくしま県民アプリを使って社員同士歩数を競ったりすることで健康に対する意識を高めてもらうよう努めています。それらの取り組みが認められ、令和5年度のふくしま健康経営優良事業所部門で県知事賞をいただきました。今後も、働きやすい、働きがいのある会社になるよう努力する所存であります。

それとともにお客様との「お付き合い」を大切に、地域社会から必要とされる企業となれるよう日々努力を重ねていきたいと思っております。



会社概要

株式会社 鈴木建設
〒961-0813 白河市東大沼176番地1
TEL:0248-22-0151
事業内容:土木工事業・建築工事業等

「最新のファイルはどれ？」からの卒業！

～ USBメモリはもう不要。「クラウド共有」でデータ探しをなくす ～

脱・ファイル迷子！クラウド共有で変わる仕事のカタチ

【現状の課題】「見積書_最新_最終版」の罟

USBメモリに潜む重大リスク：
紛失による顧客情報漏洩など、物理的な受け渡しには常に危険が伴う。

ファイルの乱立と先相返り：
「最新」や「最終」といった名前のファイルが増え、どれが正解か分からなくなる。

「読み取り専用」の待ち時間：
誰かがファイルを開いていると編集できず、作業がストップしてしまふ。

【解決策】クラウド共有で得られる3つの変化

常に「最新」がそこにある：
全員がネット上の同じ場所を見に行くため、データ探しの時間がゼロになる。

外出先でも仕事が終わらない：
スマホやタブレットで図面を確認でき、重いカタログの持ち歩きも不要。

複数人で同時に「共同編集」：
一つのファイルを全員で同時に更新できるため、作業の待ち時間がなくなる。

	従来の管理	VS.	クラウド共有
最新版の確認	✗ ファイル名で見極める（混乱）		✓ 常に最新版が一箇所にある（明確）
外出先での閲覧	✗ USBの持参が必要（紛失リスク）		✓ スマホ等で即座に閲覧可能（安全）
編集作業	✗ 一人ずつ順番に作業（待ち時間）		✓ 全員で同時編集可能（効率的）

© NotebookLM

■「見積書_最新_最終版」の罟とUSBメモリの危険

「社長、あの見積書ってどこに保存しましたか？」
「俺のパソコンのデスクトップにあるから、USBメモリに入れて渡すよ」
事務所でこんなやり取りは発生していませんか？

各人のパソコンにデータを保存していると、「見積書_最新.xlsx」「見積書_最終版.xlsx」のようにファイルが乱立し、どれが本当の最新版かわからなくなります。また、誰かがファイルを開いていると「読み取り専用」になってしまい、編集が終わるまで待たなければならないことも。

さらに、USBメモリでのデータのやり取りは、紛失による顧客情報漏洩といった重大なリスクも抱えています。

■「クラウド共有」でデータを一元管理

そこでおすすめなのが、「クラウドストレージ（ネット上の倉庫）」を活用したファイルの共有です。「Googleドライブ」などが有名ですね。

ある製造業（従業員10名）では、社内のデータをクラウドに保存するようにしたことで、大きな変化がありました。

データ探しが「ゼロ」に！

全員が同じ「ネット上の倉庫」を見に行くため、常に最新版がそこにあります。「最新のファイルはどれ？」と探すムダな時間がなくなりました。

どこからでもアクセス可能

外出先でもスマホやタブレットで図面や過去の資料を確認でき、お客様を待たせません。重いカタログを持ち歩く必要もなくなりました。

共同編集で待ち時間なし

複数人で同時にひとつの表計算ソフト（Googleスプレッドシートなど）を開いて書き込めるため、作業の待ち時間がなくなりました。

■無料から始めて、法人向けへステップアップ

第1回で紹介した「Googleカレンダー」と同じく、このファイル共有も無料ですぐに始められます。もし「セキュリティをもっと強化したい」「会社独自のメールアドレス(@OO.co.jp)も一緒に管理したい」と感じたら、『Google Workspace』という法人向けの有料サービス（月額数百円～）へ移行するのもおすすめです。バラバラのシステムを入れるより、ずっと安上がりで強力な会社の土台になります。

まずは、よく使う製品カタログや見積書のひな形など、みんなで共有すると便利なファイルから「ネット上の倉庫」に置いてみましょう。



ITコーディネータ・上級ウェブ解析士・上級SNSマネージャー
有限会社エーアイティ研究所 取締役社長
特定非営利活動法人ITCふくしま 副理事長
渡邊 功